

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
1	1期	神戸	全県	冊子「語り継ぐ災害ボランティアの知恵」の出版・講演会	ひまわりの夢企画	3月24日	神戸市勤労会館	災害ボランティア活動の総括本の出版と講演会の開催(講演会参加者数50人) ・阪神・淡路大震災以降、各地で行ってきた災害ボランティア活動の実際と知恵を市民活動家の目線で執筆し、冊子を出版 ・後に続く若者へ災害ボランティアへの志願の輪を広げる道しるべとする ・1,000部を作成(700部を防災関係者や団体等に無料配付、300部を実費販売し経費に充当) ・冊子完成後に講演会を開催し、災害ボランティアの手法を広く伝える	1,000
2	1期	神戸	全県	「子ども会でまなぼうさい」防災・減災活動普及のための講習会の実施	(一社)兵庫県子ども会連合会	5月～10月	県下5箇所(伊丹市、三田市、加古川市、上郡町、豊岡市の公民館等)	子ども(親子)を対象とした防災・減災学習の実施 ・地域の子とも会育成者へ防災・減災ワークショップの実施 ・防災・減災の視点で、自分たちのまちを考える「まちの再発見!防災まちあるき」の実施 ・災害時を乗り切るために役立つスキルやマインドを養う防災キャンプを実施	401
3	1期	神戸	全県	未来の宝 東北の子供たちに夢と希望と絆の架け橋プロジェクト	(特非)日本福祉美容協会 (協力団体:神戸甲北高校、東松島市小学校・教育委員会等)	7月27日～31日	人と防災未来センター、北淡震災記念公園 他	東北と神戸の子どもたちとの交流を通じた防災教育の実施 ・東北(宮城県)の小学生から高校生の子どもたちを招待し、神戸の児童、高校生と合宿・交流しながら、震災について学ぶ ・震災から身を守る防災を学び、家族の防災マップを作成 ・聴覚障害者への手助けとなるよう、防災手話を学ぶ ・人と防災未来センター、北淡震災記念公園での見学、講話等の防災学習	167
4	1期	神戸	全県	神戸フロイデ合唱団2016サマーコンサート 阪神・淡路大震災 東日本大震災 追悼演奏会	神戸フロイデ合唱団	7月29日	神戸国際会館こくさいホール	阪神・淡路大震災、東日本大震災追悼演奏会 ・大震災で犠牲になられた方々の鎮魂を祈り、ブラームス「ドイツ・レクイエム」を演奏する。 ・東日本大震災被災者で兵庫県内に避難されている方々を招待する ・フェニックス共済等の災害に備えるためのパンフレットを配布する	2,000
5	1期	神戸	全県	第7回全国学生防災書道展	全国学生防災書道展実行委員会 (旧:(特非)健康まちづくり推進協会)	2月11日、12日 (4月より準備を開始)	兵庫県民会館アートギャラリー (神戸市)	全国防災書道展の開催 ・防災救命や復興支援、自然災害に関わる用語、文言、想い、願いをテーマとした書を各県教育委員会を通じて、全国から公募する ・優秀な防災書道作品1,000点を選考し、展示 ・展示会では、文部科学大臣賞、国土交通大臣賞、知事賞など表彰式、席上揮毫を実施する	5,000
6	1期	神戸	全県	被災者・市民のための福祉・生活・法律・税金・健康 無料相談活動	ひょうご福祉ネットワーク	通年実施	各地の会館等(神戸市内)	チラシ等による震災の教訓・継承、巡回無料相談の実施 ・法律、健康、福祉等に関する専門家による無料巡回相談を実施 ・公営住宅等に案内のビラを配布 ・事務所に無料電話相談と来所による相談活動を実施	37
7	1期	阪神北	全県	第22回兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)犠牲者追悼のつどい あなたの思いを灯してください～失った命の数をろうそくの灯火に込めて～	ユー・アイ・アソシエーション	1月16日～17日 (4月から準備を開始)	昆陽池公園南広場 (伊丹市)	ろうそくによる追悼行事 ・震災翌年より開催しているろうそくによる追悼行事 ・例年、テレビ、新聞等により追悼の思いを全国に発信 ・新たに芦屋市の中学校が参加を表明している	2,600

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
8	1期	阪神北	全県	第4回震災復興フェスティバル～助けられる人から助ける人へ～	(一社)三田青年会議所	5月8日	有馬富士公園(三田市)	震災の経験・教訓の継承と防災啓発をテーマとしたフェスティバルの開催 ・阪神・淡路大震災、東日本大震災の当時と現在のパネル展示 ・消防署員による煙体験等の防災対策の実習 ・震災時の身体障害者への避難対処法のレクチャー ・防災書道展を実施し防災意識の向上を図る ・災害時に活躍できるリーダーを育成するサバイバル術のブースの設置 ・住宅の耐震診断ブースの設置 ・南三陸町商工会青年部を招き、被災地の実情を聞く	9,000
9	1期	中播磨	地域	「東南海地震への発信！東北の中学生による東日本大震災からの教訓」講演会	(特非)姫路発 中学生のための東日本災害ボランティア	8月7日	イーグレ姫路(姫路市)	東日本の学生による東日本大震災からの教訓講演会と、兵庫県内の学生との交流 ・宮城県名取市消防局関上支所の消防士による講演 ・宮城県、福島県の中高校生5名による発表 ・東日本と兵庫の中高校生たちの意見交換会 ・講演会と同時に体験型防災脱出アトラクション(助成対象外)を実施	420
10	1期	淡路	全県	1.17は忘れない～ひょうご安全の日推進事業 淡路ご当地キャラパーク2016	淡路ご当地キャラパーク実行委員会	5月14日、15日	国営明石海峡公園・淡路夢舞台	イベント内での防災・減災ショーステージの開催 ・はばタン&わるタンの「防災・減災」ショー(30分×2ステージ×2日) ・未来特救ゴッドイーグル「防災・減災」ステージ(20分×1ステージ×1日) ・広場での消火訓練(今後調整) ・「防災・減災」クイズラリー	13,037
11	2期	神戸	全県	南海トラフ巨大地震に備えよう！	(公財)日本公衆電話会 兵庫支部	8月1日	神戸市内などの小学校10校、長田商店街ほか(神戸市ほか)	日本公衆電話協会による防災啓発活動 ①南海トラフ予測と緊急対応マニュアルの作成及び配付・周知活動 ②小学校での安全講話の実施 ・児童を対象に地震時の安全確保、安否の確認の方法、ハザードマップを用いた地震発生時の備えの重要性を伝える ③街頭での防災啓発運動キャンペーンの実施 ・災害用伝言ダイヤル(171)の広報 ・「減災活動の日」に賛同した防災キャンペーン実施 ④イベントにおいて、参加者に災害時の通信手段周知活動の実施	10,000
12	2期	神戸	全県	神戸JAZZ2016～Students meet Kobe Ratin Jazz Orchestra～	神戸JAZZ実行委員会	8月3日ほか	ジーベックホール、興南高校、六校アイランド高校、朝日ホールほか(神戸市)	中・高校生たちの防災・減災啓発活動&ジャズコンサート ①震災継承とジャズワークショップ ・東北の高校生の震災体験文集の作成・配付、震災語り継ぎ、防災学習、避難訓練を実施 ②神戸・東北防災交流会事業&ジャズワークショップ ・東北の高校生から震災体験を聴く学習会を実施 ・事前学習として、阪神・淡路大震災、東日本大震災の体験者からの聞き取り学習を事前及びレポート提出を行う ・神戸学院大学前林教授の防災講義を行う ③防災・減災啓蒙をテーマとしたジャズコンサートの開催 ・防災グッズ、備蓄品の展示	700

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
13	2期	神戸	全県	防災シンポジウム&防災救命事業	(特非)ユニバーサル・スポーツ振興協会	9月10日	神戸市勤労会館(神戸市)	NPOによる防災啓発活動 ①市民救命士講習会 ・介護者、高齢者、障害者の運動指導をするインストラクターを含む初級普通救命士講習会 (AED使用法、心肺蘇生法) ②防災市民サミット ・講演会(関西大学教授 河田恵昭氏調整中) ・熊本地震の復興支援活動報告 ③防災教育ガイドブックの製作(800冊)	82
14	2期	神戸	全県	チャリティ×防災啓発事業～「ローリングストック」の日を決めよう!	(特非)しみん基金・こうべ	10月9日	神戸ハーバーランド高浜岸壁(神戸市)	平時も災害に備える防災啓発イベント ・ラジオ関西まつりにブース出展する ・イベント参加者からデッドストックになっている保存食を持参いただきフードバンク関西などに寄付をする ・持参者に保存食・非常食を使った料理を振る舞うと同時に啓発パンフを配付する ・レシピ付きパンフレット配布等によりローリングストックを普及啓発する	1000
15	2期	神戸	全県	第6回神戸マラソン開催記念「感謝と友情」東日本大震災復興チャリティー交流ライブ	(特非)イベントサポート兵庫	11月19日	JR三宮駅地下通路(阪神電車三宮駅西出口前通路)(神戸市)	神戸マラソンにあわせた東日本支援コンサート ・ひょうご防災特別推進員による講演 ・兵庫県立舞子高等学校、神戸市立神港高等学校生徒による東日本大震災被災地復興活動報告と防災クイズ ・兵庫県山手女子高等学校合唱部と東北地区コーラス合同コンサート ・Rio & Syuga ヴァイオリンコンサート ・全員合唱「花は咲く」「しあわせ運べるように」	1,200
16	2期	神戸	全県	第8回 みなと町神戸ツデーマーチ(震災モニュメントウォーク)	神戸ウォーキング協会	10月29日～30日	みなとの森公園(神戸市)	ウォーキングイベントによる防災啓発 ・震災モニュメントをめぐりながらウォーク ・人と防災未来センター、神戸市危機管理センターの見学コースを設定 ・地震体験車「ゆれるん」の震度体験 ・阪神・淡路大震災の震災写真パネルの展示 ・熊本地震被災者を元気づけるようなメッセージを発信する。	2,126
17	2期	神戸	全県	1.17を忘れない 防災のこころを伝える絵手紙企画展	(特非)ニィティ	11月18日～11月20日	(ワークショップ)兵庫県内小学校人と防災未来センターほか(展示)神戸マラソンEXPOブース(神戸市)	絵手紙による防災啓発 ・日頃からの人と人とのつながりが災害時の共助となることを学んだうえで、被災地に心を込めた絵手紙を送るワークショップを県内各地でを実施 ・今回は、外国人研修生(国際厚生事業団のフィリピン看護師研修生)や障害者にも対象を拡げる ・絵手紙は、被災地に送る前に神戸マラソンEXPOブースに展示	1,800
18	2期	神戸	全県	震災21年 経験と教訓の継承・リメンバー神戸プロジェクト	リメンバー神戸プロジェクト	12月17日～1月31日	北淡震災記念公園(淡路市)、ジュンク堂書店(神戸市)	遺構「神戸の壁による」経験と教訓の継承 ①「震災の記憶・神戸の壁の歌展」 活動で生まれた全15曲制作の歩み記録と歌のパネル展 ②「震災の記憶・神戸の壁ライトアップ」の集い ③「震災の記憶・神戸の壁写真展」 21年間の活動記録のパネルを作成、展示	7,030

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
19	2期	神戸	全県	防災意識を高めよう！東北作業所応援市2016	ガリレオクラブインターナショナル	3月18日～20日	しあわせの村(神戸市)	東北の作業所との交流 ・東北から障がいを持っている方を招き、神戸の作業所と交流会を開催 ・東日本応援市に参加(作業所の自主製品販売) ・防災ミニシンポジウムの開催 ・復興した町並みを散策	3,128
20	2期	神戸	全県	あそぼう！まなぼう！ロボットランド(第16回レスコン同時開催)	(一社)アール・アンド・アールコミュニティー	8月6日～7日	神戸サンボートホール1階展示ホール(神戸市)	ロボットや防災に関連する展示と参加型イベント(参加型イベント) ・リモコンレスキューロボットを作ろう ・レスコンロボット操縦体験 等 (展示テーマ) ・災害復旧と無人化施工 ・福島第一原子力発電所の廃止措置のための基礎研究と人材育成 ・信頼できる消防機器のために ・ロボット技術応用レスキューシステム	786
21	2期	但馬	全県	竹下景子 詩の朗読とコンサート 未来をになう子どもたちへ～震災からのメッセージ	復興支援コンサート実行委員会	1月29日	夢ホール(新温泉町)	詩の朗読とコンサートの開催 ・女優竹下景子による震災・災害に関する詩の朗読 ・県内小中学生等から詩を公募し、震災体験者への防災教育に寄与する ・未来を担う子ども達による演奏とコーラス ・1.17で得た経験を継承、全国に発信し、防災意識を向上 ・詩集『明日への記憶』を但馬地域や被災地の小学校に寄贈する	500
22	2期	神戸	全県	日本と世界の被災地をつなぐ防災フォーラム2017 ～阪神-東日本-ネパール-熊本-留学生～	アジア子ども基金	3月11日→3月18日(土)に変更	ユニバーサルルーム(神戸市)	日本と世界の被災地をつなぐ防災フォーラムの開催 ・阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震経験者やネパール、タイその他の地域からのJICA研修生や神戸大学の留学生をパネラーとしたパネルディスカッションを開催し、各国の災害について学ぶ	231
23	2期	阪神北	全県	changeなりきりプログラム～東日本大震災の教訓に基づいた子供たちに対する防災教育プログラムの実践～	(一社)change宝塚支部	調整中(9会場)→6会場	兵庫県内幼稚園数力所(神戸市ほか)	ミュージカルによる防災教育プログラム ・防災をテーマにしたミュージカル(わらの家=地震、木の家=火災、煉瓦の家=津波を表現した『三匹のこぶた』)を子ども達が演じることにより、防災意識を体験的に身につける(changeなりきりプログラム) ・幼稚園が独自でこのプログラムを実施出来るようミュージカルの動画などの教材作成を行う	1,010
24	2期	阪神南	全県	子ども防災啓発事業 ～『防災いのちくん』で命を守れる子どもを増やす！～	(特非)さくらネット	10月4日ほか	兵庫県民会館、相生市立矢野川中学校、人と防災未来センターほか	子どもへの防災学習の普及 ①防災学習交流会 ・防災教育をテーマに情報交換・意見交換を行う 回数の増(3回→6回) ②防災啓発ツールの作成 ・災害の事実やいのちを守るためのヒントを入れた津波、土砂災害、避難所リーフレットの作成 ・防災学習時に、導入として活用できる5分程度の防災啓発プログラムの作成 ③防災いのちくん(防災教育プログラム)の実施 ④②で作成した教材等を活用した防災啓発事業・防災教育を実施する。 ④若者防災教育交流サイト「いいな防災.com」を活用し県内外へ発信 ・ほうさい甲子園特集を徹底活用し、防災教育の活動層・支援層を広げる	4,420

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
25	2期	淡路	地域	福良地区防災フェスタ	福良地区防災フェスタ実行委員会	9月22日	福良港津波防災ステーション及び周辺	福良地区における防災啓発活動 ・防災講演会の実施 ・津波防災ステーション学習室にて勤務する学習リーダー等による津波についての防災学習 ・防災グッズの展示・津波に関する防災クイズ ・普通救命講習の実施 ・路地裏探訪 津波からの避難経路等を確認 ・非常食の試食 市の備蓄食料である素麺の試食	500
26	2期	北播磨	地域	2016 三木さんさんまつり & 防災意識の向上と東日本震災復興支援	三木さんさんまつり実行委員会	10月2日	三木市緑が丘町の中央幹線道路の歩行者天国一帯	まつりでの防災啓発 ・舞子高校生のステージでの防災活動、東日本でのボランティア活動報告 ・消火器による消火訓練 ・消防隊員によるAED心肺蘇生訓練 ・消防車の展示、消防防災服での写真撮影 ・住宅用火災警報機に設置の展示・相談コーナー ・はばタンによるフェニックス共済加入促進PR ・防災専門家による防災意識向上のための講習会の実施	12,000
27	2期	神戸	地域	復興支援コンサート 阪神・淡路から東日本そして熊本へ	(特)兵庫県子ども文化振興協会	10月16日	神戸新聞松方ホール(神戸市)	復興支援コンサート及び記録展 ・震災をきっかけに音楽活動を続けている人が結成したユニットによるジョイントコンサート ・子どもが参加できるミニコンサートの開催 ・高校生とともにボランティアに訪れている仙台での活動状況の写真、高校生の感想等を展示 ・東日本へ通い続けている高校生ボランティアの記録展示 ・東日本、熊本から兵庫県へ避難している方を招待し、心の傷を癒す	279
28	2期	神戸	地域	ファイア・アドベンチャー2016(小学校総合防災体験学習)	ファイア・アドベンチャー実行委員会	10月18日	王子公園サブグラウンド及び動物園ホール(神戸市)	灘区の小学生等を対象とした総合防災体験学習 ・消防署の仕事を目撃して再現して学習 ・地震津波学習、放水訓練、レスキュー体験、救急搬送体験、煙体験、起震車体験 ・全員での合唱「しあわせ運べるように」 ・子ども達の保護者をボランティアスタッフとして参加させる	1,220
29	2期	神戸	地域	民団防災対策委員会「阪神・淡路震災22年事業」	韓国民団兵庫県本部防災対策委員会	10月18日、29日ほか	兵庫韓国文化教育院、神戸市立地域人材支援センターほか(神戸市)	韓国民団の防災啓発活動 ①民団防災の日事業 ・防災に関する講演会 ・心肺蘇生法、消化体験学習、焼き出し 等 ②防災運動会 ・災害を想定した防災に関する競技を運動会形式で行う(担架競争、水消火器的あて、バケツリレー 等) ③防災体制強化事業 ・緊急時連絡体系訓練、講習、その他防災体験学習 ※地域消防署と連携を取り、地域で防災を考える場とする	600
30	2期	神戸	地域	東日本大震災の教訓と共有と語り部交流会等による啓発、発信活動	こころ豊かな人づくり神戸500人委員会	①11月26日～28日 ②1月17日	①神戸青少年会館、しあわせの村、北区桂木小学校 ②HAT神戸なぎさ公園(神戸市)	東日本大震災の共有、啓発・発信活動及び1.17のつどいで焼き出し ①東日本大震災の被災者を招いての語り部及び防災教育 ・東日本大震災被災者による語り部啓発活動 ・神戸の中学生による東日本大震災被災地の報告 ②震災当時の避難所での体験を思い起こし、1.17のつどい会場において焼き出しを実施 ・500人委員会が行った東北被災者支援活動、被災地の状況を報告し、被災地との連携、支援の輪をひろげる	450

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
31	2期	阪神北	地域	宝塚音楽回廊2016 MUSIC PARK ♪	宝塚音楽回廊実行委員会	10月8日	末広中央公園(宝塚市)	防災色を強めた音楽イベント ・震災を風化させない取組みとして、さまざまなジャンルの音楽演奏を市内各地で行う。東日本被災地からミュージシャンを招待 ・宝塚市民のシェイクアウト訓練 ・ブースでのフェニックス共済加入キャンペーン	15,000
32	2期	阪神北	地域	かわにし音灯り2016～新しいまち誕生へ夢と希望～	川西市商工会	11月12日	川西市総合体育館駐車場(川西市)	商工会まつりでの追悼、防災啓発イベント ・追悼と震災復興を願うキャンドルナイト ・野外ステージでは、追悼コンサート、防災関連のスクリーン映像 ・防災活動ブース設置(パネル展示、消防署員による実演演習、起震車の体験) ※兵庫県・大阪府産農作物を使った模擬店、被災市(香取市)特産品販売、地域住民参加による野外ステージなどを実施	10,000
33	2期	阪神南	地域	鳴尾東防災の日「1.17をわすれない」	鳴尾東コミュニティ協議会	1月9日	西宮市立鳴尾東小学校グラウンド(西宮市)	地域による追悼行事、防災訓練 ・小学校とタイアップし、次の事業を実施 ・1.17の鎮魂のために献灯と献花 ・震災記録映画の上映と写真パネル展等の展示 ・防災訓練(炊き出し(餅、豚汁)、テント張り等避難所を設置、家具転倒防止器材などの紹介)等 ・「被災地への手紙」を小学生に書いてもらう	800
34	2期	阪神南	地域	第九 in にしのみや ～1.17は忘れない～	第九inにしのみや実行委員会	11月27日	アミティホール(西宮市)	3年に一度の追悼コンサートの実施 ・阪神・淡路大震災の犠牲者への追悼の意と復興への気持ちをアピールするため、ペーターベンの「第九」を市民で構成されたオーケストラをバックに合唱。 ・会場でフェニックス共済の加入促進、防災啓発チラシを配布。 ・阪神淡路大震災の東日本大震災の写真の展示。 ・これまで参加者層になかった大学生や高校生の参加者を広く募集する	282
35	2期	東播磨	地域	「1.17を忘れないたかさご集會」等	防災リーダーたかさご	11月13日ほか	伊保小学校、中筋公民館ほか(高砂市)	防災リーダーによる啓発 ①高砂市総合防災訓練内でのブース展示 ・家具転倒防止等の防災啓発活動 ・阪神・淡路大震災と東日本大震災のパネル展示 ②「1.17は忘れないたかさご集會」の開催 ・防災講習会、救急・救命の実演、実施 ③高砂市防災出前講座 ・高砂版避難所運営ゲーム(HUG) ・各団体の要望により講習会等を実施	1,000
36	3期	神戸	全県	第12回競基弘賞授賞式及び記念講演会	(特非)国際レスキューシステム研究機構	1月11日	神戸市立地域人材支援センター(神戸市)	○レスキューロボット表彰式と記念講演会及び災害対策システムシンポジウム ・「競基弘賞※」の授与式及び記念講演会 ※阪神・淡路大震災で亡くなった若き研究者(当時神戸大学院生)にちなんで設立された賞 ・受賞者による最新研究開発の内容・活動報告等、実災害の現場でどのように役に立つのかを交えた講演 ・災害対策システムに関するシンポジウムを同時開催	60

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
37	3期	神戸	全県	1.17震災メモリアル行事「阪神・淡路大震災を忘れない～21世紀を担う私たちの使命～」	1.17震災メモリアル行事実行委員会	1月13日	兵庫県立舞子高等学校(神戸市)	○学生によるメモリアル行事の開催 ・舞子高校生、地域の小中学生、近隣住民等が参加する ・県内外の中高校生を招待する ・熊本地震の被災地から講師や高校生を招き、当時の様子を伝えてもらう ・熊本県教育委員 木之内 均氏の講演 ・舞子千人鍋(炊き出し)を実施し交流	1,300
38	3期	神戸	全県	PRAY FROM KOBE ～明日につなげるコンサート～	兵庫県合唱連盟	①1月15日、3月11日(街頭コンサート) ②1月29日(メインコンサート)	①元町1番街、神戸ハーバーランド umie ②神戸文化大ホール(神戸市)	○阪神・淡路大震災の追悼、東日本へエールを贈るコンサートの開催 ①街頭コンサート ・公募及び被災地招聘の合唱団による演奏(10団体程度) ②メインコンサート ・小・中・高校・女声・一般の合同合唱 東日本から岩手県大船渡中学校を招聘 ③シンポジウムの開催 被災地支援作曲家 千原 英喜氏、福島県詩人 和合 亮一氏、東日本被災地活動家 作曲家 なかにし あかね氏 ・東北の復興への祈りの内容の楽曲を初演発表する	1103
39	3期	神戸	全県	1000人の歌声を響かせる1.17震災祈念コンサート	阪神淡路大震災メモリアルコンサート実行委員会	1月15日	兵庫県立文化体育館(神戸市)	○震災祈念コンサート ・震災で亡くなられた方を追悼するとともに、東日本復興の思いを込めて観客とともに歌う参加型コンサートを開催 「しあわせ運べるように」他2曲 ・事前に1,000名を募集し、練習会を実施 ・スペシャルゲスト大島花子さん他	1300
40	3期	神戸	全県	阪神・淡路大震災22年メモリアル集会	阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議	1月17日	神戸市勤労会館大ホール(神戸市)	○東日本大震災被災地と結ぶ阪神・淡路大震災22年メモリアル集会 ・記念公演 岩手県陸前高田市市長 戸羽 太氏 ・音楽追悼行事 ・被災地報告 阪神・淡路大震災22年の被災者 借上げ住宅転居問題 災害援護資金問題等	305
41	3期	神戸	全県	震災に備えて！炊き出し訓練&防災啓発活動	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会神戸東支部	1月17日	HAT神戸(神戸市)	○1.17のつどいでの炊き出し ・災害時の集団生活を想定した集団炊き出し・配膳訓練を実施し、ウォーク等参加者へお雑煮(1600食)を提供 ・防災啓発小冊子等を配付し、防災啓発活動を実施 ・不動産業務経験・知識を活かし、来場者の耐震措置など、防災・減災に繋がる情報を提供	1,025
42	3期	神戸	全県	第17回特別演奏会～1.17鎮魂と語り継ぐために～	公益社団法人アンサンブル神戸	1月21日	神戸新聞松方ホール(神戸市)	○追悼コンサート ・一般公募による神戸21世紀混声合唱団とプロの音楽家で構成されるオーケストラ ・ハイドン作曲 四季を演奏 ・開演前にロビーで室内楽の演奏を行い、防災グッズの常備を呼びかけるとともに、防災グッズの見本も展示する	415

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
43	3期	神戸	全県	第10回災害対策セミナーin 神戸	災害対策セミナー実行委員会 (神戸市、神戸都市問題研究所等)	1月23日、24日	神戸国際会議場 (神戸市)	○災害対策セミナー・シンポジウム ・地域防災シンポジウム ・防災功労者等表彰式 ・活動報告 東日本大震災、熊本地震 ・基調講演 河田恵昭氏 人と防災未来センター長 ・防災関係団体セミナー 参加予定団体:京大防災研究所・巨大災害研究センター、関西大学社会安全研究センター、神戸大学都市安全研究センター、NPO「神戸の絆2005」、神戸の減災研究会	1,500
44	3期	神戸	全県	第17回比較防災学ワークショップ～みんなで防災の知恵を共有しよう～	比較防災学ワークショップ実行委員会	1月23日、24日	神戸国際会議場501号室 (神戸市)	○比較防災ワークショップ ・テーマ「国難と都市災害:来るべき国難にどのように備えるべきかV」 ・講演「何が明らかになったか」南海トラフ地震の減災をめざした2つのプロジェクトの理念・達成目標の紹介、これまでの研究成果の紹介 ・発表「研究の最前線をさぐる」サブプロジェクトの代表者による研究の最前線についてのプレゼン、内容共有 ・テーマについてパネリスト、会場参加者が議論	175
45	3期	神戸	全県	防災・減災シンポジウム ～私たち市民は災害から被害を少なくするために、日頃からどんな備えをするか～	公益財団法人 日本技術士会近畿本部	1月24日	神戸国際会議場 (神戸市)	○防災・減災シンポジウム ・防災・減災に関する基調講演 関西大学 山崎栄一教授 「地域防災と自助・共助の役割」 ・防災支援活動に関する話題提供及びパネルディスカッション パネラー 神戸女子大学 田村准教授 稲野自治会 中谷前会長 兵庫県防災士会 高橋担当理事等	102
46	3期	神戸	全県	国際復興フォーラム2017 「災害における健康危機への備えと復興～強靱な保健医療システムの構築へ向けて(仮称)」	「IRP国際復興フォーラム2017」実行委員会	1月24日	ホテルオークラ神戸 (神戸市)	○国際復興フォーラムの開催 ・2015年3月に開催された「第3回国際防災世界会議」の後発信を行う ・UNISDR関係者から仙台防災枠組における健康や保健医療分野での実施とその重要性について説明 ・WHOや政府関係者、兵庫県こころのケアセンター関係者等による災害からの復興過程における保健医療対策について報告 ・災害における健康危機への備えと復興に関してパネルディスカッションを行う ※参加者:国連開発計画、世界労働機関、世界銀行等国連関係機関、国内外の防災・復興関係者等	140
47	3期	神戸	全県	神戸防災フォーラム2017～想定外の自然災害から命を守る～	神戸・防災フォーラム実行委員会	1月27日	ジーベックホール (神戸市)	○巨大地震・集中豪雨・巨大台風などの想定外の自然災害への対処法に関するフォーラム ・広島土砂災害の検証(仮題)広島県広島市 森川 到氏 ・熊本地震の検証(仮題) 熊本県益城町 門崎博幸氏 ・パネルディスカッション(齋藤富雄氏、前林清和氏、他)など ・1/23(月)～1/26(木)まで熊本地震と東日本大震災の写真展開催	220
48	3期	神戸	全県	2016災害と障害者のつどい 熊本地震で試された災害時要援護者に対する支援～熊本地震に学ぶ～	(特非)兵庫障害者センター	1月29日	あすてつぷ KOBE セミナー1, 2 (神戸市)	○熊本地震に学ぶ災害時要援護者に対する支援のフォーラムと報告書の作成 ・基調講演「熊本地震で試された障害者への支援」熊本学園大学社会福祉学部 東 俊裕氏 ・実践報告「震災支援 そのとき何ができたか?」きょうされん兵庫支部 松本 多仁子氏 ・調査報告「要援護者支援に何が必要で、どう整備するか」神戸大学大学院工学研究科大西一嘉氏 ・参加者によるディスカッション「指定避難所・福祉避難所のあり方について」	86

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
49	3期	神戸	全県	第8回防災・社会貢献ディベート大会	防災・社会貢献ディベート大会実行委員会	①2月18日 ②2月14日～20日	神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス (神戸市)	○学生を対象とした、防災・社会貢献をテーマとした討論会 ①ディベート大会 ・論題「災害に備える社会基盤整備の在り方」 ※参加校：神戸学院大学、兵庫県立大学、東北福祉大学、舞子高校、瀧川第二高校 等20校 ・報告書を作成し広く配付する ②写真展 ・「阪神・東日本大震災・熊本地震の教訓を活かした災害支援活動」(仮)の写真展の開催	2,000
50	3期	神戸	全県	熊本地震の声を聞く	(一社)兵庫県難病団体連絡協議会	2月26日	神戸市勤労会館405、406号会議室 (神戸市)	○熊本地震における難病患者に関する講演 ・講演1「地震災害と難病患者」神戸大学工学研究科准教授 大西一嘉氏 ・講演2「熊本地震を振り返って」熊本県難病・病団体協議会会長 中山 康男氏 ・講演3「熊本地震による透析施設の被害状況」兵庫透析医会災害対策委員長 赤塚東司男氏	70
51	3期	神戸	全県	頑張ろう熊本！～熊本地震復興支援チャリティコンサート～第10回ジュニアブラストップ&東日本大震災復興支援報告演奏会	(公社)日本吹奏楽指導者協会関西支部演奏会	3月11日	JR三宮駅地下・阪神電車三宮駅西出口前(地下通路) (神戸市)	○東北支援チャリティコンサート ・全日本コンテストの出場校の演奏 ・宮城県名取市で実施した東日本大震災復興支援コンサートの出演者による報告演奏会 ・熊本地震復興サポート事業に参加する出演団体によるコンサート ・ひょうご防災特別推進員による講演(題材案:震災から学んだ教訓の継承と発進) ・出演者全員による合同合唱「花は咲く」「しあわせ運べるように」	1,500
52	3期	神戸	全県	1.17を忘れない アスタスチールパンコンサート2016	アスタ新長田スチールパン振興会	3月12日	新長田ピフホール (神戸市)	○追悼、東日本支援のコンサート ・復興事業の一環として誕生した地元新長田市民スティールオーケストラによる演奏 ・平成26年度に実施した東日本大震災被災地交流コンサートでの活動報告や写真パネルの展示 ・復興のシンボルとして普及に努めてきたスティールパンの体験会実施 ・防災啓発を目的とした防災行事の案内チラシや非常持ち出し品リスト当の資料の配付	400
53	3期	神戸	全県	阪神・淡路大震災と東日本大震災&熊本地震、そして多発する自然災害の検証作業と被災地間の交流事業	兵庫県震災復興研究センター	3月25日→3/4	神戸市立新長田勤労市民センター→あすてっぶKOBE (神戸市)	○阪神淡路大震災の検証・提言 ・阪神・淡路大震災検証・提言作業を昨年に引き続き実施し「災害多発社会を考える-みなし仮設住宅。借上げ公営住宅問題を中心に-(Ⅱ)を作成する-」を作成したものを活用し、東日本大震災や熊本地震等の被災地から報告者を招き、研究・実践討論集会を開催する ・作成した成果物は、国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO、NPOに配付する(400部無料配付)	1,500
54	3期	神戸	全県	ーひょうご安全の日推進事業ーアルカディアスターコンサートNo.36追悼の祈りと希望のコンサートー	(公財)アルカディア音楽芸術財団	3月18日	神戸聖ミカエル大聖堂 (神戸市)	○追悼コンサート ・曲目「アヴェ・マリア」、聖歌合唱曲ほか ・東日本大震災の県内被災者を招待 ・主催者の挨拶の際、震災の教訓の呼びかけや追悼の言葉を述べる ・公演のための練習後、ひょうご防災特別推進員による防災講演会を実施	253

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
55	3期	神戸	全県	キッズ防災検定	(特非)検定協議会	12月1日～3月31日	兵庫県下の小学校	○小学生対象の防災検定 ・阪神・淡路大震災の経験と教訓を活かし、日々の生活の中で、防災に対する意識を高めながら高めることが出来る防災検定を実施 ・県下の小学校に参加者を募り、試験方式で検定を行い、合格者には認定証を発行 ※昨年度実績 13,000人の児童が受験	13,000
56	3期	神戸	全県	117KOBEBぼうさいマスタープロジェクト	117KOBEBぼうさいマスター育成会議	12月6日～3月31日	神戸市役所4号館1階会議室 他 (神戸市)	○若い世代への防災・減災活動普及プロジェクト ・市民救命士講習の実施(12月17日、24日) ・ぼうさいワークショップの開催(12月～3月 4回) ・ぼうさいWEB検定の実施(1月～3月 2回) ・神戸市のシェイクアウト訓練の実施(1月17日) ・ブラインドサッカー体験会の実施(3月 1回) ・有識者や語り部による震災学習(2～3月 1回) ・“みんな”のひまわりHeart!Project(12月～3月)	1,000
57	3期	神戸	全県	全国防災ジュニアリーダー育成合宿～1.17は忘れない、兵庫・東北・熊本から未来へ～	全国防災ジュニアリーダー育成事業実行委員会 等	1月13日～15日	国立淡路青少年交流の家、県立舞子高校 (神戸市)	○防災ジュニアリーダー育成合宿 ・全国の防災教育、被災地支援活動に積極的に取り組んでいる中学校、高等学校(34校)による2泊3日の合宿 ・地域の小学生とともに進む避難所体験ワークショップ ・防災学習を行う ・東遊園地や人と防災未来センターを見学する ・平成28年4月熊本地震の被災地からも生徒を招き、被災地の現状と支援についても学び、今後の活動に生かしていく	200
58	3期	神戸	全県	全国学生ボランティア交流フォーラム「1.17から3.11へ阪神大震災から「新しい東北」に向けて(仮題)」	一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸	2月15日～17日までの3日間(変更届提出あり)	人と防災未来センター、兵庫県立大学防災教育研究センター、甲南大学平生記念セミナーハウス他	○全国学生ボランティア交流フォーラム ・全国の大学から学生を招待 ・人と防災未来センターの見学及び語り部傾聴 ・HAT神戸復興住宅関係者との交流会 ・各団体の活動報告会及びこれからの東北支援をテーマとしたワークショップ ・神戸市内スタディツアー等	102
59	3期	神戸	地域	2016 KOBEB イルミネーションバス	KOBEBイルミネーションバス運行実行委員会	12月1日～12月9日	神戸市内福祉施設(20箇所)(神戸市)	○ルミナリエを模したバスの運行 ・市バスをキャンパスに、阪神・淡路大震災当時の映像や鎮魂の願いを込めたルミナリエ、また備蓄等防災意識の啓発を促すプロジェクションコンテンツを上映する。 特別養護老人ホーム、児童養護施設等約20施設 ・防災備蓄品を贈呈(対象経費外)し、防災意識の向上と備蓄の大切さを認識してもらう	700
60	3期	神戸	地域	震災から家族と自分を守る防災術	(特非)サポートステーション灘・つどいの家	1月13日	サポートステーション灘・つどいの家(神戸市)	○子ども、高齢者への震災の語り継ぎ、防災啓発 ・「防災術について1.17と3.11震災体験者を交えて」被災者と若人と高齢者に語り継ぐ ・被災地での復興支援のための募金活動 ・故人の冥福を祈りセレモニーを実施 ・鎮魂の音楽会 ・災害時を思い出しての炊き出し	120

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
61	3期	神戸	地域	未来に托す地域の子どもたちへ伝える大人の防災教育の大切さ ・震災復興防災安全まちづくり ・歩んだ20年これからの20年(地域安全・安心生活指針作成)	(特非)大原・桂木OKサポート	①1月15日 ②12月1日～3月31日	大原・桂木地域福祉センター(式典) 大原山公園(訓練) (神戸市)	○地域での防災啓発事業 ①講演会、式典、訓練等 ・追悼式典(震災への鎮魂をこめてのどんどまつり) ・防災訓練(連絡通報訓練・消火訓練・炊出訓練) ②地域安全対策の検証 ・当地区の地域安全対策について、住民の意識や活動等を調査・検証し、これからの20年の将来像について、住民間でワークショップ等を通して共通認識を探り、「大原・桂木まちづくり指針」を作成・住民配付を行う また、2月25日には、地域の安全対策に関して神戸学院大学の松山教授を招き、講演会を実施する(予定)	550
62	3期	神戸	地域	1.17KOBEに灯りをinながた	1.17KOBEに灯りをinながた実行委員会	1月17日	新長田駅前広場 (神戸市)	○「1.17 ながた」の文字形のろうそくへの点灯、鎮魂ライブ、ろうそくづくりワークショップ ・事前に、地域の幼稚園・保育園・小中学校にて、震災の語り部活動を通じた防災教育及びろうそくづくりのワークショップ ・事前及び当日にボランティアが参加し、竹募金箱づくりのワークショップ ・「1.17 ながた」の文字の形にペットボトルの灯ろうを並べ、追悼用のろうそくを設置。来場者に点灯してもらう。 ・鎮魂ライブ(中学生による合唱) ・炊き出し ・FMわいわいの放送	3,000
63	3期	神戸	地域	イザ！カエルキャラバン！in ひがしなだ～おもちゃを交換しながら防災を学ぼう！～	(特非)コミュニティ・サポートセンター神戸	1月21日	東灘区民センター小ホール (神戸市)	○親子対象の防災教室の実施 ・消火器の使い方を覚える的あてゲーム ・AEDの体験と応急手当を学ぶ ・毛布の担架で人を運ぶタイムトライアル ・災害時に手持ちの道具で出来る「なまずの学校」 ・災害時の持出品を考える「持ち出し品なあに？」 ・新聞紙を使って紙食器やスリッパを作る ・「べこっこママ」との交流ひろば ・神戸高専の救助ロボットのデモ操作	600
64	3期	神戸	地域	防災の方法を考え学ぼう2016	神戸市民安全推進委員会	1月21日	愛神愛隣舎 (神戸市)	○児童養護施設での防災訓練 ・避難訓練、消火訓練 ・ケガの手当てAEDの使い方 ・アルファ米の作り方 ・防災学習の開催	45
65	3期	神戸	地域	学生がつなぐ震災追悼茶会	(特非)いちごいちえ	3月4日	有馬グランドホテル雅中庵 (神戸市)	○学生による追悼茶会 ・震災10周年より継続して実施している追悼茶会 ・語り部さんの話を聞くスペースを設ける ・人と防災未来センター語り部を招く ・防災関係の資料配付 ・防災グッズを展示 ・募金箱を設置し、交流のある仙台被災団体「きずな茶席」に寄付	60
66	3期	神戸	地域	第10回 防災を考える区民のつどい	防災を考える区民のつどい実行委員会	3月5日	神戸市灘区民ホール (神戸市)	○地域の防災活動を考えるつどい ・灘防災の賞の贈呈と活動の紹介 ・東南海地震への対策や、近年多発している集中豪雨についての話を市民目線で、わかりやすく講演する 講師 明石工業高等専門学校 特命教授 太田敏一氏 ・住民が主体となり、楽しく分りやすい減災、防災や救急知識などを織りまぜた防災劇を実施 ・防災用品展示及び写真パネル展開催	350

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
67	3期	阪神南	全県	関西学院大学災害復興制度研究所 2017年復興・減災フォーラム	関西学院大学 災害復興制度研究所	1月7日～9日	関西学院会館(西宮市)	○復興・減災フォーラム ・復旧から復興にステージを移そうとしている熊本地震の被災地が抱える課題を軸に、「受援力」や被災者の支援施策を考える ・熊本や鳥取など被災地の首長らを招いてパネル討論を行い、「中山間地の復興・地域再生」をテーマに多角的な視点から復興のあり方を提示していく ・熊本地震で両親が被災した熊本出身の監督が制作した被災直前の熊本をとらえた短編映画を上映するとともに、同氏に基調講演で熊本の復興について当事者の視点で語ってもらう	207
68	3期	阪神南	地域	地域の外国人住民との共生災害学習「暮らしの安心・安全2016」	こくさいひろば芦屋	12月～3月	芦屋市立潮見小学校、芦屋浜管理センタービル他(芦屋市)	○外国人、子どもを対象とした防災学習 ・小学生が校区の避難表示を探す「防災探検」を実施 ・高校生作成の津波シミュレーション模型の鑑賞と説明 ・避難訓練とひょうご防災特別推進員の話、備蓄食品の紹介と試食 ・家具の転倒防止対策、非常持ち代品点検、情報サイトなどの紹介、防災「津波とその災害」のDVD鑑賞 ・体験発表とし、防災学習で理解したことや、母国での地震、津波被害を発表する ・記念誌の作成	300
69	3期	阪神南	地域	やさしい防災・減災カルタ等による地域・学校における防災学習の推進	(特非)兵庫県暮らしにやさしい防災・減災	12月1日～3月31日	芦屋市内の学校、施設ほか(芦屋市)	○カルタ等による子どもへの防災学習 ・芦屋市を中心とした県内各地において、幼児、高齢者、障害者への防災教育を実施 ・阪神・淡路大震災の経験にもとづき防災士が新たに作成した「直下型の地震の被害を減らす」講演資料を活用した講演会・啓発活動を実施	425
70	3期	阪神南	地域	阪神淡路大震災の子どもたちへの継承事業	(社福)のぞみ会「浜風の家」	①1月7日 ②1月17日	浜風の家(芦屋市)	○子どもへの震災の記憶の継承 ①震災チャリティーコンサートの開催 ・黙祷、合唱 ②震災メモリアルプログラム ・餅つき、炊き出し ・プラネタリウムで震災の写真を投影し、震災時の町の様子や生活を語り継ぐ ・子どもたちへの啓発のための防災カルタと塗り絵を体験	960
71	3期	阪神南	地域	はらっぱ防災プロジェクト2016～子どもも大人もみんな学んで備えよう～	(特非)はらっぱ	1月14日	はらっぱ保育所ほか(西宮市)	○保育所、地域での防災教育 ・震災祈念イベント「あの日を想って」 震災時の写真展示、餅つき、炊き出し 東北・九州の震災や佐用町での水害についてパネル展示し、その後の復興支援の様子などについて話を伺う ・人と防災未来センター・仁川百合野町地すべり資料館 などへの遠足 ・心肺蘇生講習会、避難訓練を実施 ・ひょうご防災特別推進員を招いて、土のう・水のうづくりや水害への備え方などの講座を実施	310
72	3期	阪神南	地域	阪神・淡路大震災復興22周年新春邦楽コンサート(東日本震災遺児奨学金義援チャリティー)	新春邦楽コンサート実行委員会	1月22日	西宮市プレラホール(西宮市)	○追悼コンサートの開催 ・芦屋三曲協会が中心となり追悼曲・邦楽曲を演奏 ・開会の挨拶で事業趣旨を説明、1.17宣言、防災・減災関係、フェニックス共催のPRチラシを配布 ・震災遺児奨学金義援の募金活動	400

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
73	3期	阪神南	地域	第11回 震災を忘れないメモリアルコンサート	(特非)ええうた工房	1月22日	塚口南地域学習館 (尼崎市)	<ul style="list-style-type: none"> ○メモリアルコンサートの開催 ・阪神・淡路大震災を忘れず、メモリアルの輪を広げる ・尼崎混声合唱団など地域の合唱団が参加 ・安らぎとメモリアルの思いを来場者と共有し、復興へとつなげる ・炊出し 	150
74	3期	阪神南	地域	復興住宅と地域を結ぶ「笑顔ふれあい祭り」～高齢者の避難所・仮設住宅の生活を考えよう～	地域を結ぶ笑顔の会	3月11日	尼崎市立小田公民館 (尼崎市)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域、復興住宅住民対象の防災啓発事業 ・寸劇「高齢者の避難所での生活を考える」 ・笑顔ふれあい祭りを開催し震災復興住宅住民と地域の方が交流 ・過去の避難所の写真、現在の避難所、仮設住宅の変化など防災関係の展示 ・震災関係の資料配付 	250
75	3期	阪神南	地域	ふれあい芦屋マダン2017ー安心・安全・共生のまちづくりー	ふれあい芦屋マダン2017実行委員会	3月25日	精道小学校体育館ほか (芦屋市)	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人が参加できる地域での防災啓発イベント ・震災から学ぶ外国人が住みやすい環境づくりを考える ・東北物産の販売 ・阪神・淡路大震災の記念モニュメント、展示の紹介 ・洪水、大雨等の避難に関するクイズ大会 ・高校生作成の津波シミュレーションの上映、説明 ・ひょうご防災特別推進員による避難についての講話と非常食紹介 ・非常食の試食体験 ・ステージの踊り、演奏 	700
76	3期	阪神北	全県	～1.17は忘れない～伝える・備える・活かす 第9回宝塚チャリティ歌謡コンサート	花かわち倶楽部	12月4日	宝塚市立文化施設ソリオホール (宝塚市)	<ul style="list-style-type: none"> ○防災啓発を含むコンサート ・会場内から会場外への参加者全員の避難訓練 ・防災特別推進員がコンサート前に「住宅の耐震化」「家具の転倒防止」「備蓄」「兵庫県住宅共済制度の説明」に関する講演 ・宝塚市から東日本大震災被災地へ派遣された方による講演と、宝塚市内に避難している東日本大震災被災者による講演と歌謡コンサートへの招待、舞台参加による交流の実施 ・会場内での震災関連のビデオ上映会 ・ゲスト歌手、サクソ奏者による震災時の避難所訪問時の話を含めた追悼コンサート 	260
77	3期	阪神北	全県	～1.17メモリアルコンサート～オペラ「祈り」	神戸室内オペラ	1月29日	三田市文化センター郷の音小ホール (三田市)	<ul style="list-style-type: none"> ○メモリアルコンサート ・防災の観点での講演と、震災時に音楽文化が果たした役割や神戸の文化活動が復活していった過程等の講演 ・防災意識や震災時の人々の助け合いをテーマとした親しみやすい曲でのコンサートの公演 ・会場ロビーでの防災関連のパネル展 	202
78	3期	阪神北	全県	負けない 忘れない3.11 -ここから生まれる未来 びっくり箱 Part7	「みんな元気になろう・びっくり箱」実行委員会	3月5日	ソリオホール (宝塚市)	<ul style="list-style-type: none"> ○東日本大震災震災シンポジウムと復興・防災関連イベント ・震災シンポジウム「被災地の子どもに笑顔を！」 熊本地震の現場報告 ・人形劇クラルテ ・人形劇団京芸 ・ただじゅん企画「おはやし劇場ただすこだんだん」 ・左手のピアニスト・智内威雄のコンサート ・OHオフィス 太田ひろしのマジックショー ・防災体験、非常食試食 ・震災パネルの展示 	755

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
79	3期	阪神北	地域	防災フェア～皆で守ろう わが街・いのち～	能勢口商業協同組合	12月10日	阪急川西能勢口駅東側(川西市)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の商業組合による防災フェア ・イルミネーションを点灯し被災者の鎮魂を行う ・水消火器実射験 ・救急講習(AED) ・消防車展示 ・防災パネル展示(川西市総務部危機管理室) 	700
80	3期	阪神北	地域	1.17語りつぐ震災「宝塚防災ラジオウォーク」	宝塚防災ラジオウォーク実行委員会	1月15日	阪急宝塚駅前「夢広場」～阪神競馬場(宝塚市)	<ul style="list-style-type: none"> ○メモリアルウォークの実施 ・コース:阪急宝塚駅前「夢広場」～宝塚南口～逆瀬川～仁川地区～阪神競馬場(7.4km 約2時間) ・指定避難場所、災害危険想定場所、歴史的建造物等を検証しながら、チェックポイントでスタンプを押す ・途中西公民館では、阪神・淡路大震災当時の被災状況をパネル展示し、AED講習を体験 ・エフエム宝塚の実況を聴きながら、パーソナリティーと一緒に歩く ・ゴールとなる阪神競馬場では、パネル展示、緊急車両の展示公開、炊き出しを実施 ・消防本部による子ども消防教室を開催 ・事前にラジオウォークキャンペーン「あしん!防災家族」を放送 	1,000
81	3期	阪神北	地域	東日本大震災2017ひこばえコンサート&トーク&チャリティバザール	阪神大震災を考える会	3月11日	宝塚市立男女共同参画センター・エル(宝塚市)	<ul style="list-style-type: none"> ○阪神淡路大震災への支援、東北支援を考えるイベント ・「減災のために必要な考えと行動」室崎益輝氏 ・マンドリン演奏と合唱のコンサート ・展示・販売ブースの設置 	100
82	3期	東播磨	地域	加古川グリーンシティ防災まちづくり推進事業	加古川グリーンシティ防災会	3月25日他	加古川グリーンシティ(加古川市)	<ul style="list-style-type: none"> ○マンションでの防災訓練、防災啓発事業 ・「死なない対策」家具の転倒防止の啓発 ・東南海・南海地震などの巨大地震に備える防災訓練 ・中高層住宅災害に特化した防災訓練実施及び安全対策 ・新たな災害を想定した炊き出し訓練 ・グリーンシティ応急手当普及員による市民救命士養成講座の実施 ・高層階からの避難訓練及びエレベータ救出訓練 ・災害時要援護者の避難支援訓練の実施 ・1.17はわすれない「伝える」「備える」「生かす」新しい情報発信 ・追悼イルミネーション、震災映像上映会の実施 	1,600
83	3期	北播磨	全県	気付きと継続によるタラ・レバ想定の防災訓練	兵庫県隊友会神戸西支部	12月3日、4日	兵庫県立三木山森林公園(三木市)	<ul style="list-style-type: none"> ○防災訓練 ・避難訓練 ・土のうづくりと小土堤づくり ・避難小屋作成訓練 ・水たまりタンクづくり ・炊き出し訓練 ・防災士による防災講話と机上訓練 「気付きと継続の仕組みで防災を真のカルチャーに」 	242
84	3期	北播磨	地域	第18回ボランティアのつどい	ボランティアのつどい実行委員会(ボランティア団体、行政等32団体)	1月28日	加西市健康福祉会館(加西市)	<ul style="list-style-type: none"> ○防災講座とボランティア講演会 ・災害時のボランティアの役割、日頃の助け合いによる防災意識をテーマに講演会を行う ・体験発表「ボランティアを体験して」小中高等学生、一般ボランティア等 ・加西消防署によるAED体験 ・AED・応急手当体験、起震車体験等 ・災害時を想定した炊きだし訓練 	620

平成28年度ひょうご安全の推進事業助成金実績一覧表【地域・全県事業】

No.	期別	県民局	事業区分	事業名	実施団体名	実施日	実施場所	主な実施内容	参加人数
85	3期	中播磨	地域	第6回東北復興支援プロジェクト・ハートフルフェスティバル・心のコンサート	東北支援プロジェクト委員会	3月5日	キャッスルガーデン(駅地下通路)(姫路市)	<ul style="list-style-type: none"> ○東北支援コンサート ・心のコンサートと手作りマーケットの開催 ・募金箱を設置し、東北の児童福祉施設に送る ・防災のワークショップ実施(ひょうご防災特別推進員の申請あり) 	300
86	3期	丹波	地域	味間地区防災フォーラム	味間地区まちづくり協議会	3月11日	篠山市立丹南健康福祉センター(篠山市)	<ul style="list-style-type: none"> ○防災フォーラム ・篠山市内の団体で、東日本大震災・熊本地震などで支援活動を行った団体の活動を映像で紹介 ・篠山市から南三陸町へ派遣された職員の報告 ・篠山市から被災地で活動した団体からの報告(4団体) ・命を守る防災マップ、ダンボール簡易ベッド、簡易トイレ、簡易避難所、防災グッズ、東日本大震災、熊本地震募金などの防災関連展示 	153
87	3期	淡路	全県	阪神・淡路大震災メモリアル くにうみの島音楽フェス 2017	くにうみの島音楽フェス実行委員会	1月15日	カフェレストランTime after Time→洲本オリオン(洲本市)	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽イベントを通じた防災の呼びかけ ・島内・島外のアーティストを招聘し、音楽イベントを開催 ・音楽によって、震災時の教訓や今後起こりうるであろう災害に向けての防災を呼びかける ・被災経験アーティストに体験や思いを伝えてもらう ・防災グッズの紹介やパンフレット等の配付 	150
88	3期	淡路	全県	第2回全国被災地語り部シンポジウムin西日本	第2回全国被災地語り部シンポジウムin西日本実行委員会	2月26日、27日	淡路夢舞台国際会議場(淡路市)	<ul style="list-style-type: none"> ○全国の被災地の語り部体験及び講演会等 ・震災を風化させないための講話及び語り部体験談等 講演 五百旗頭 真氏 阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震被災者 ・パネルディスカッション 「語り部の取り組みとこれから」 コーディネーター 室崎 益輝氏 ・リレートーク 「私たち語り部ワークショップ」全国被災者 「未来世代の語り部ワークショップ」高校生 ・写真・パネル・映像展示 阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震 	430
89	3期	淡路	地域	「防災意識高揚のつどい」	ウエストコーストぐんげ商店街協同組合	1月17日	復興拠点ゾーンコミュニティ住宅前広場(淡路市)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域での防災啓発事業 ・淡路市と連携した、災害を想定した避難訓練 ・ハザードマップの説明会 ・防災推進委員による防災講演 ・鎮魂灯としてキャンドルの設置 ・鎮魂イベントとしてハンドベル、ラッパ、和太鼓演奏 ・炊き出しの実施 	200
90	3期	淡路	地域	フェニックス合唱団鎮魂の譜	北淡震災記念公園フェニックス合唱団	1月17日	北淡震災記念公園慰霊碑前(淡路市)	<ul style="list-style-type: none"> ○1. 17追悼行事 ・阪神淡路大震災22周年を迎え、そして東日本大震災、熊本地震の犠牲者への鎮魂の祈りと復興への想いをこめて、来場者と共に全員で合唱する ・参加者に住宅耐震化のチラシを配布し、耐震化を促し、室内安全対策のビデオを放映することで安全対策の実施を呼びかける ・炊き出しを実施する ・NHK、各新聞者等の報道を通じ、全国に震災体験を語りかける 	300